

2025 年度
工 学 部

学 生 募 集 要 項

〔社会人特別選抜〕

編入学を含む

豊 田 工 業 大 学

〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1

TEL (052)802-1111 (代表)

FAX (052)809-1721

ホームページ <https://www.toyota-ti.ac.jp/>

— 入 試 日 程 —

- | | |
|----------------|---|
| ◎ 出願期間 | 2024 年 11 月 18 日(月)～ 12 月 4 日(水)〈消印有効〉 |
| ◎ 筆記試験
面接試験 | 2025 年 1 月 11 日(土)
※筆記試験、面接試験とも 1 日で実施 |
| ◎ 合格発表 | 2025 年 1 月 29 日(水) |

1. 募 集 人 員

学 部	学 科	募集人員	備 考
工学部	先端工学基礎学科 (分野) ・機械システム ・電子情報 ・物質工学	18 名	本学科には機械システム、電子情報、物質工学の 3 つの分野がありますが、募集時は分野ごとの区別はしません。

※入学手続き者が募集人員を満たさなかった場合は、その欠員を一般選抜の募集人員に加えます。

2. 出 願 資 格

下記①～③のいずれかに該当し、かつ(1)および(2)に該当する者

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者
 - ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
 - ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- (1) 企業等において工業技術に関連した業務に従事しており、勤務先の所属長から推薦を受け、かつ在籍のまま入学することを認められた者
 - (2) 高等学校等を卒業後の工業技術に関連した実務経験年数が、2025 年 3 月 31 日において 2 年以上となる者

ただし、企業等が「実務経験が 2 年以上の者と同等以上の問題意識を有する」と認めて推薦する者については、2025 年 3 月 31 日において 1 年以上の実務経験を有すればよい。

3. 入 学 者 の 選 考

(1) 選考方法

入学者の選考は、次の方法により行います。

- ① 選 考 筆記試験および面接試験を実施します。
- ② 合否判定 筆記試験、面接試験の結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定します。

(2) 筆記試験および面接試験の概要

- ① 筆記試験 各科目について基礎学力の判定を行います。

教 科	出題科目(出題範囲)	配 点
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B (数列、ベクトル)	150 点
理 科	物理基礎、物理	150 点
外国語	実用英語技能検定 2 級と同程度(リスニングとスピーキングは行わない)	100 点

(注) 数学、理科の出題範囲は平成 21 年告示の学習指導要領による。

② 面接試験

面接試験では、アドミッションポリシーに基づき、受験生が本学の教育目標・求める人材像を理解し、入学する人物としてふさわしいか否かを評価します。そのために面接試験担当者は、実務経験に基づく問題意識や志望動機、工学・科学への学修意欲・興味関心、コミュニケーション力・論理的思考力、主体性・協調性、また大学で学んだことを企業復帰後どのように活かすかといったキャリアビジョンなどを確認するための質問を行います。受験者は、自分が何をどう学び、どのような学生生活をしたいのか、日頃からイメージを固めておくことが大切です。

(3) 選考日程等

	実施日	内 容 ・ 方 法 等	試験場
筆記試験	2025 年 1 月 11 日(土)	<集合(着席)> 8:40 <筆記試験> 9:00～10:30 理科 11:10～12:40 数学 13:50～14:50 外国語	豊田工業大学
面接試験		個人面接（筆記試験終了後に実施）	
合格発表	1 月 29 日(水)	選考結果を合格発表日の消印で郵送します。 ※宛先は企業の意向（受験者本人、企業人事宛てなど）に沿う。	

4. 出 願 手 続

(1) 出願期間等

出願期間	2024 年 11 月 18 日(月)～12 月 4 日(水)〈消印有効〉	
出願方法	(1) 郵 送	本学所定の封筒を使用して「簡易書留」で郵送してください。
	(2) 持 参	2024 年 12 月 4 日(水)17:00 まで 〈受付時間〉9:00 ～ 11:30、13:00 ～ 17:00(土・日、祝日を除く)
郵送先	〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1 豊田工業大学 入学試験事務室	

(2) 出願書類

書類等の名称	様 式	注 意 事 項 等
①入学・ 編入学志願書	本学所定	必要事項を記入し、所定欄に写真を貼付してください。
②自己調査書	本学所定	必要事項を記入してください。
③推薦書	本学所定	推薦書は、勤務先代表者が作成したもの 提出できない場合は、入学試験事務室まで連絡してください。
④調査書	出身学校 所定 または 本学所定	(注) 卒業後 5 年以内は必ず調査書(成績証明書不可)を提出してください。卒業後 6 年目以降は調査書にかわるもの(卒業証明書、単位修得証明書)で代用が可能です。 ・出身学校の学校長が作成したもの ・高等専門学校の卒業者は、本学所定の調査書(同様の事項を網羅していれば出身学校所定の調査書・成績証明書でも可)を提出してください。 ・短期大学、専修学校等の卒業者は、当該学校の成績証明書および出身高等学校の調査書を提出してください。
⑤卒業証明書	出身学校 所定	出身学校の学校長が作成したもの

⑥受験票・写真票	本学所定	必要事項を記入し、所定欄に写真(入学・編入学志願書と同一のもの)を貼付してください。
⑦入学検定料の納入を証明する書類	本学所定 または 金融機関 所定	次項「5. 入学検定料納入方法」を参照の上、⑥受験票・写真票様式の「入学検定料の納入を証明する書類」欄に証明書類を貼り付けてください。 ※書類が大きい場合は貼り付けせず、出願封筒に同封してください。

(3) 出願上の注意事項

- ・ 出願書類に不備がある場合は、受理いたしません。
- ・ 提出された出願書類は返却いたしません。(入学有無に関わらず、適切に処理します。)
- ・ 受験票が 12 月 18 日(水)までに届かない場合は、入学試験事務室まで必ず連絡してください。

(4) 障害等のある入学志願者の事前相談

- ・ 身体に障害等がある者で、受験上・修学上の配慮を必要とする場合は、事前に入学試験事務室まで連絡してください。
- ・ 事前相談は 2024 年 11 月 1 日(金)までとします。
※相談内容によっては、対応等に時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に連絡して下さい。
- ・ ※不慮の事故等で配慮が必要となった場合は、期間外でも相談を受け付けます。
- ・ 相談内容に基づいて措置を講じますが、ご希望に沿った対応ができない場合もありますのでご了承ください。

5. 入学検定料納入方法

◎入学検定料 17,000 円

◎ 納 入 期 間 2024 年 11 月 18 日(月)～12 月 4 日(水) <15:00 までに入金完了>

- ・ 入学検定料は、**本学所定の「入学検定料 振込依頼書」**を使用して、最寄りの金融機関窓口から電信扱いで振込んでください。
※窓口の受付時間は、金融機関によって異なりますので、時間に余裕をもってご対応ください。
- ・ 振込手数料は、必ず志願者本人がご負担ください。
- ・ 振込み後、「入学検定料 振込連絡票」を受験票・写真票の台紙に貼付してください。
- ・ 「入学検定料 振込金受取書」は、志願者本人が保管してください。
- ・ 金融機関で直接振込手続を行うことが難しい場合、「ATM」「インターネットバンキング」で振込むことも可能です。本学所定の「入学検定料 振込依頼書」を参照の上、金額・振込先等を確認し、手続を行ってください。振込内容に誤りがあった場合、受験が認められませんのでご注意ください。

(注意事項)

- ①**振込依頼人名は、必ず志願者本人の氏名**にしてください。
 - ②出願時に、以下の書類を提出してください。
 - ・ ATM の場合：「**ATM 利用明細**」のコピー
 - ・ インターネットバンキングの場合：「**振込取引明細画面**」のコピー
 - ③振込取扱日は、**納入期間内の「営業日」**となるようにしてください。
(納入期間内に入金完了していない場合、原則として出願を受け付けることができません。)
- ・ 納入された入学検定料は返還いたしません。

6. 受験上の注意事項

(1) 試験場の確認、交通機関等

- ① 事前に本学の場所、交通所要時間等を確認しておいてください。
- ② 近隣に駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。
(自家用車、オートバイ等での大学構内への乗り入れはできません。)

(2) 筆記試験

- ① 受験票および筆記用具、昼食を持参してください。
- ② 試験当日、やむを得ない事情により、指定された時刻までに集合できないことが明らかになった場合は、直ちに入学試験事務室まで連絡してください。
- ③ 試験開始後 20 分以上遅刻した者には、原則として受験を許可しません。
- ④ 筆記試験において机の上に出せるものは、受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(計時機能のみのもの)です。*下敷き、定規、電卓等の持ち込みはできません。

(3) 面接試験

- ① 受験票を持参してください。
- ② 控室での待機時には、持参した本、参考書、メモなどを閲覧しても構いません。

(4) その他

- ① キャンパス内は全面禁煙です。
- ② 試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医やその他の医師が伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。受験者は万全の体調で試験に臨めるよう健康管理に十分ご留意願います。

7. 入 学 手 続

- (1) 入学手続要項の送付(合格者) 2025 年 1 月下旬
- (2) 入学手続書類の提出期間 2025 年 2 月 3 日(月) ~ 2 月 14 日(金)
- (3) 納付金(入学金・授業料等)の納入期間 2025 年 2 月 3 日(月) ~ 2 月 14 日(金)
- (4) 入学手続に関する注意事項

入学手続完了者が 2025 年 3 月 31 日(月)までに入学を辞退した場合には、申し出により、入学金以外の納付金を返還します。(詳細は入学手続要項でご確認下さい。)

8. 納 付 金

《納付金および納入時期》

	1 年 次		2 ~ 4 年 次	
	入学手続時	後期(10 月)	前期(4 月)	後期(10 月)
(1) 入学金	282,000 円	—	—	—
(2) 授業料	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
(3) 教育充実・環境整備費	50,000 円	50,000 円	50,000 円	50,000 円
(4) 学生教育研究災害傷害保険料	2,300 円	—	—	—
合 計	634,300 円	350,000 円	350,000 円	350,000 円

(注 1) 上記納付金は 2024 年度の実績であり、2025 年度は変更されることがあります。

(注 2) 上記納付額とは別に「学研災付帯学生生活総合保険」36,790 円(4 年間分)への加入を各自で行っていただきます。納付方法については入学手続き時にお知らせいたします。

(注3) 授業料、教育充実・環境整備費、保険料は、在学中に変更される場合があります。
編入学した場合は、在学期間に合った保険料の納付が必要です。

納付金の他に、教材・用品等の費用が必要となります。
(例) 教科書、実習服、ノートパソコン(本学指定仕様)

9. そ の 他

- ・ 社会人入試を受験して入学した場合、入学前に高等専門学校・短期大学・大学等で取得した単位の認定はありません。
- ・ 大規模地震等の災害が発生した際には、下記 URL のいずれかに選抜試験に関するお知らせを掲載します。

<https://www.toyota-ti.ac.jp/>

<https://www.toyota-ti.info/nyushi/>

10. 編入学について

所定の資格・要件を満たし、かつ選考に合格した者は、工学部3年次または2年次に編入することができます。

- | | |
|-----------|---|
| (1) 募集人員 | 若干名 |
| (2) 資格・要件 | 下記①～③のいずれかに該当し、かつ(1)および(2)に該当する者
① 高等専門学校を卒業した者
② 短期大学を卒業した者
③ 大学を卒業した者
(1) 企業等において工業技術に関連した業務に従事しており、勤務先の所属長から推薦を受け、かつ在籍のまま入学することを認められた者
(2) 高等専門学校等を卒業後の工業技術に関連した実務経験年数が、2025年3月31日において2年以上となる者
ただし、企業等が「実務経験が2年以上の者と同等以上の問題意識を有する」と認めて推薦する者については、2025年3月31日において1年以上の実務経験を有すればよい。 |
| (3) 選 考 | ① 選考方法 筆記試験(1年次入学と同じ試験問題)および面接試験(口頭試問(*)を含む)を実施します。
(*) 専門科目を学ぶために必要な数学や工学基礎科目等の知識に関して試問します。
② 合否判定 筆記試験、面接試験の結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定します。 |
| (4) 編入学年次 | 工学部3年次または2年次 |
| (5) 学 費 等 | ① 入学金 282,000 円
② 授業料 300,000 円(前期分)
③ 教育充実・環境整備費 50,000 円(前期分)
④ 学生教育研究災害傷害保険料 1,200 円(2年間)、1,800 円(3年間)
⑤ 学研災付帯 学生生活総合保険 2年間分または3年間分 |
| (6) そ の 他 | 編入学希望者が1年次入学となった場合、高等専門学校・短期大学・大学等で取得した単位の認定はありません。 |

【付録】学生生活について

1. 学生寮「初年次シェアハウス型入寮制」について

本学に入学いただく社会人学生の皆様も、**原則として初年次(学部 1 年次)は全員、同級生と共に寮生活をさせていただきます。**仲間と共に過ごす時間の中で、長い人生におけるかけがえのない経験をしていただくことを期待します。

寮生活が難しい特別な事情がある方は、本学にご相談ください（寮外からの通学も考慮します）。

※学生寮は、全員に個室が準備され（リビング・水回りは共用）プライバシーが確保されています。
また、建屋内で男女のエリアが分かれています。詳細は、大学パンフレットをご参照ください。

ご不明点などございましたら担当部署までご連絡ください。（学生部学生グループ 052-809-1738）

《寮の概要》	◎個室：洋室(約 11.19 m ²) ※間取り等の詳細はホームページで確認いただけます
	◎備品：学習机、椅子、ハンガーラック、収納付きベッド(寝具なし)、カーテン、照明、換気扇、テレビアンテナ接続端子(NHK 受信料は個人の責任において納めること)、インターネット(有線・無線)、エアコン
	◎寮費：2025 年度入学生の「寮費(光熱水道費、インターネット利用料込み)」はホームページ等でご確認ください。
	◎2016 年完成

2. 自動車通学について

本学では、大学構内に駐車場を設けており、空車スペースの範囲内で自動車等の構内乗り入れを有料で許可しています。駐車場利用の申請手続は入学手続き時に行います。（入学後随時申請可）

3. 豊田奨学基金奨学金制度について

本学は豊田奨学基金を設置し、学生に経済的支援をしています。

《貸与奨学金制度》

学資の補填を必要とする学生に対して、審査のうえ奨学金を貸与します。

貸与金額／期間	月額 6 万円、4 万円、2 万円の 3 種類(無利子)／最長 4 年間
返還条件	・年額 20 万円以上(初年度についてはこの限りではありません。) ・奨学生は卒業・修了または退学後、8 年以内に貸与された奨学金の全額を返金していただきます。ただし、本学学部から本学大学院に進学し、修士以上の学位を授与された者は 13 年以内に返還してください。
その他	日本学生支援機構、その他の奨学金との併用も可

4. 社会人学生に向けた学習支援について

本学では、入学前の事前補習教育として「リメディアル数学」を開講しています。（3 月中下旬に 1 週間程度を予定）実施の詳細は、合格者に別途連絡します。

また、入学後も工学基礎科目の補習を開講し、社会人学生の学習をサポートしています。

お問い合わせおよび出願書類等の提出先

〒468 - 8511

名古屋市天白区久方二丁目 12 番地 1

豊田工業大学 入学試験事務室

電 話 : 052-809-1716

E-mail : nyushi@toyota-ti.ac.jp

☆ご不明点などがあれば、上記までご連絡ください。